

稲敷市及び牛久市桂町の気象条件(気温及び降水量:過去30年の平年値)
(気象庁アメダスデータより)

※茨城県江戸崎の観測地点データ

要素	降水量 (mm)	平均気温 (°C)
統計期間	1981~2010	///
資料年数	30	0
1月	56.9	///
2月	63.3	///
3月	113.4	///
4月	108.9	///
5月	120.2	///
6月	140.8	///
7月	121.8	///
8月	109	///
9月	194.7	///
10月	183.1	///
11月	88	///
12月	48.7	///
年	1349.6	///

※茨城県龍ヶ崎の観測地点データ

要素	降水量 (mm)	平均気温 (°C)
統計期間	1981~2010	1981~2010
資料年数	30	30
1月	54.2	3.1
2月	54.9	4
3月	110.1	7.3
4月	110.9	12.7
5月	119.9	17.4
6月	145.4	20.5
7月	117.1	24.1
8月	118.7	25.6
9月	185.3	22.1
10月	185	16.4
11月	88.5	10.5
12月	49.2	5.4
年	1343.9	14.1

※江戸崎の観測地点では降水量のみ計測しているため、気温については近隣観測地点の龍ヶ崎のデータを参照した。

上記の気象条件がカボチャの栽培に適している理由

(カボチャ栽培の条件については「野菜栽培基準(茨城県農業総合センター作成)」の「栽培上の留意点」を参照)

○カボチャ生産に適した土壌と水分

「江戸崎かぼちゃ」が生産されている稲敷市及び牛久市桂町の土壌表層部は、関東ロームと呼ばれる火山灰層に広く覆われており排水性が高い。また、年間を通して適度な降水があり、土壌は過乾燥や過湿状態になりづらい。そのため、過湿に弱く、排水性の良い圃場を好むカボチャの生産に適している。

○カボチャ生産に適した気温

「江戸崎かぼちゃ」の栽培は、作型を組み合わせることで2月の定植開始から12月の収穫終了まで行われているが、ハウスやトンネル等の保温設備を利用することで、気温の低い期間でも生育適温の17~20°Cを比較的容易に確保できる。特に、カボチャを生産する上で重要な時期である交配(着果)時期(4~6月、10月)に、おおそ気温が生育適温となる気象条件でありカボチャの生産に適している。

このように、稲敷市及び牛久市桂町の気象条件と栽培方法(作型)を組み合わせることで、カボチャの生産に適した条件を容易に満たすことができる。このことから、カボチャ栽培に適している生産地といえる。